

父と子の職業的ステータスの継承

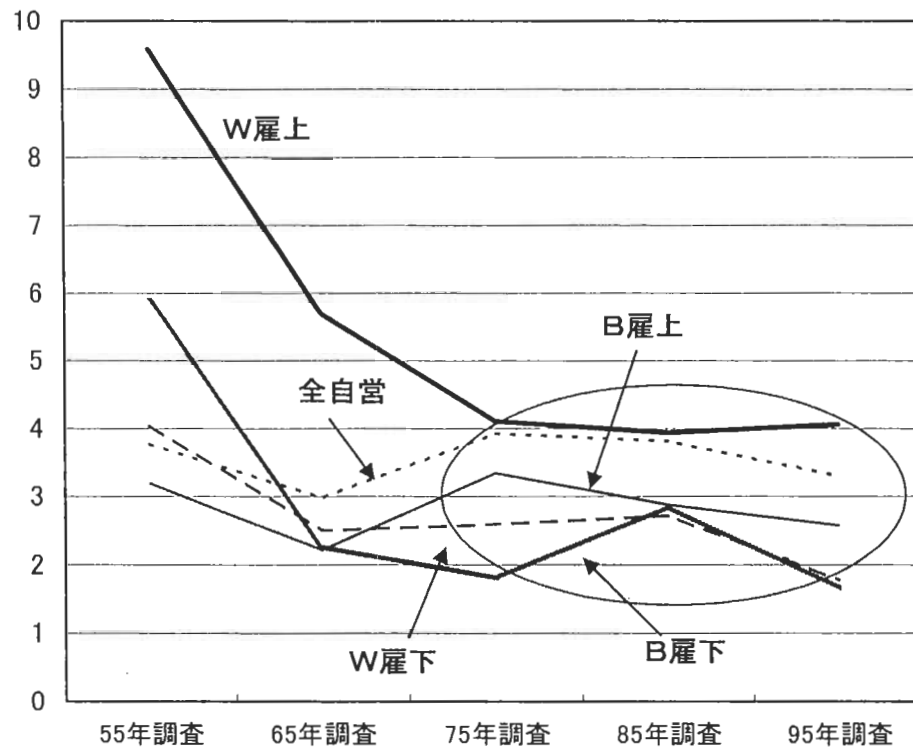
【オッズ比】

父親がその職業であるかないかによって、本人がその職業にどの程度つきやすいかの格差を測るものであり、オッズ比が大きいほど父親と本人の間の継承性が高いことを示す。

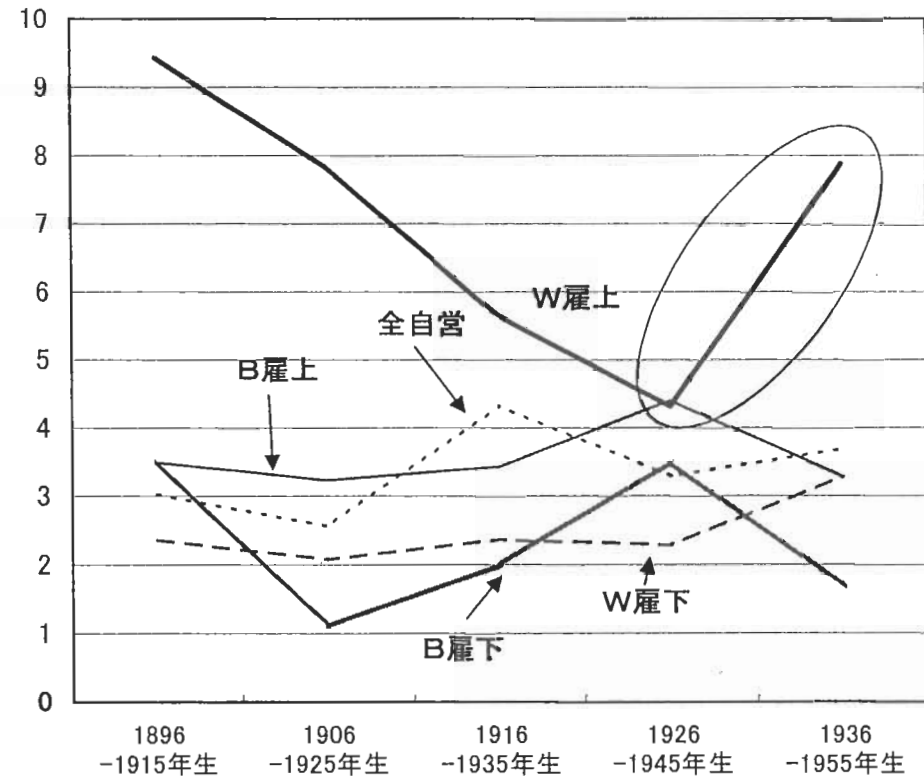
「オッズ比」は、高度成長期を通じて低下してきたが、1980年代以降、横ばいとなり、一部に上昇するケースも見られる。

（父親と子どもの間の職業上の継承性は低くなり、日本社会は次第に開かれる方向へ進んできたが、現在、その傾向は鈍化している。）

「父の職業」と「子の職業」とのオッズ比



「父の職業」と「子が40歳の時点における職業」とのオッズ比



—— W雇上: 専門職・管理職(経営者・役員を含む)

----- 全自営

—— B雇下: 非職人系のブルーカラー

----- W雇下: 事務職・販売職

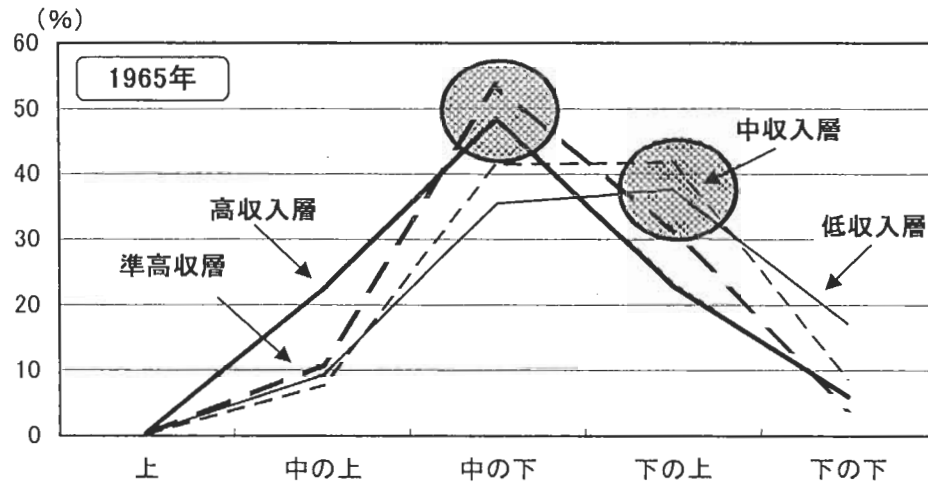
—— B雇上: 職人系のブルーカラー

(備考)SSM調査(社会階層と社会移動全国調査)による。

(出所)佐藤俊樹著「00年代の格差ゲーム」(中央公論新社)

収入層別階層帰属意識

(各収入レベル毎の自分の階層意識(『上』『中』『下』)についての回答割合)



1965年

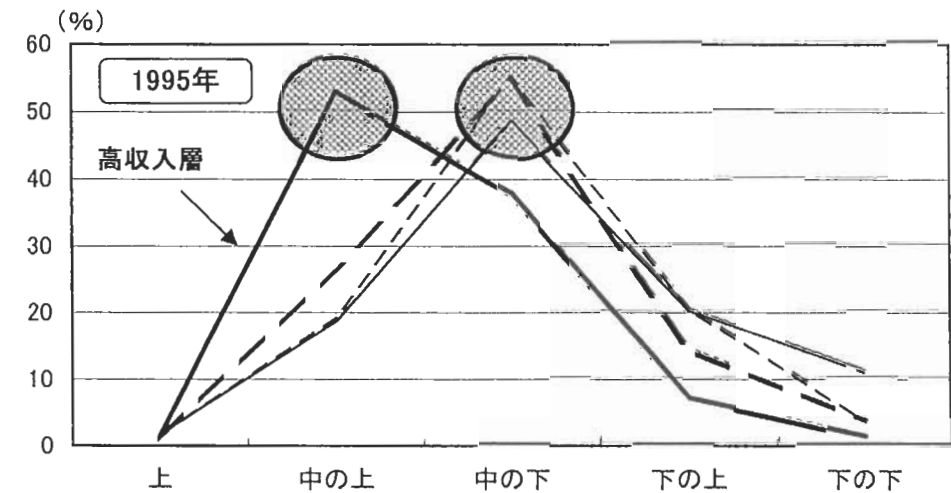
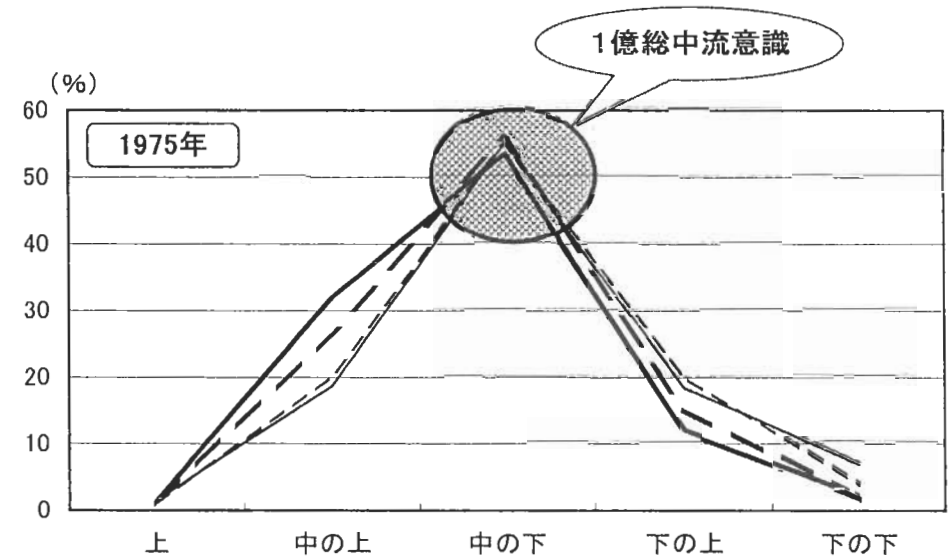
・男性有職者に階層帰属意識を聞くと、収入レベルにより『中の下』と『下の上』に二分されていた。

1975年

・収入レベルの上下に関わらず、皆『中の下』で一致していた。

1995年

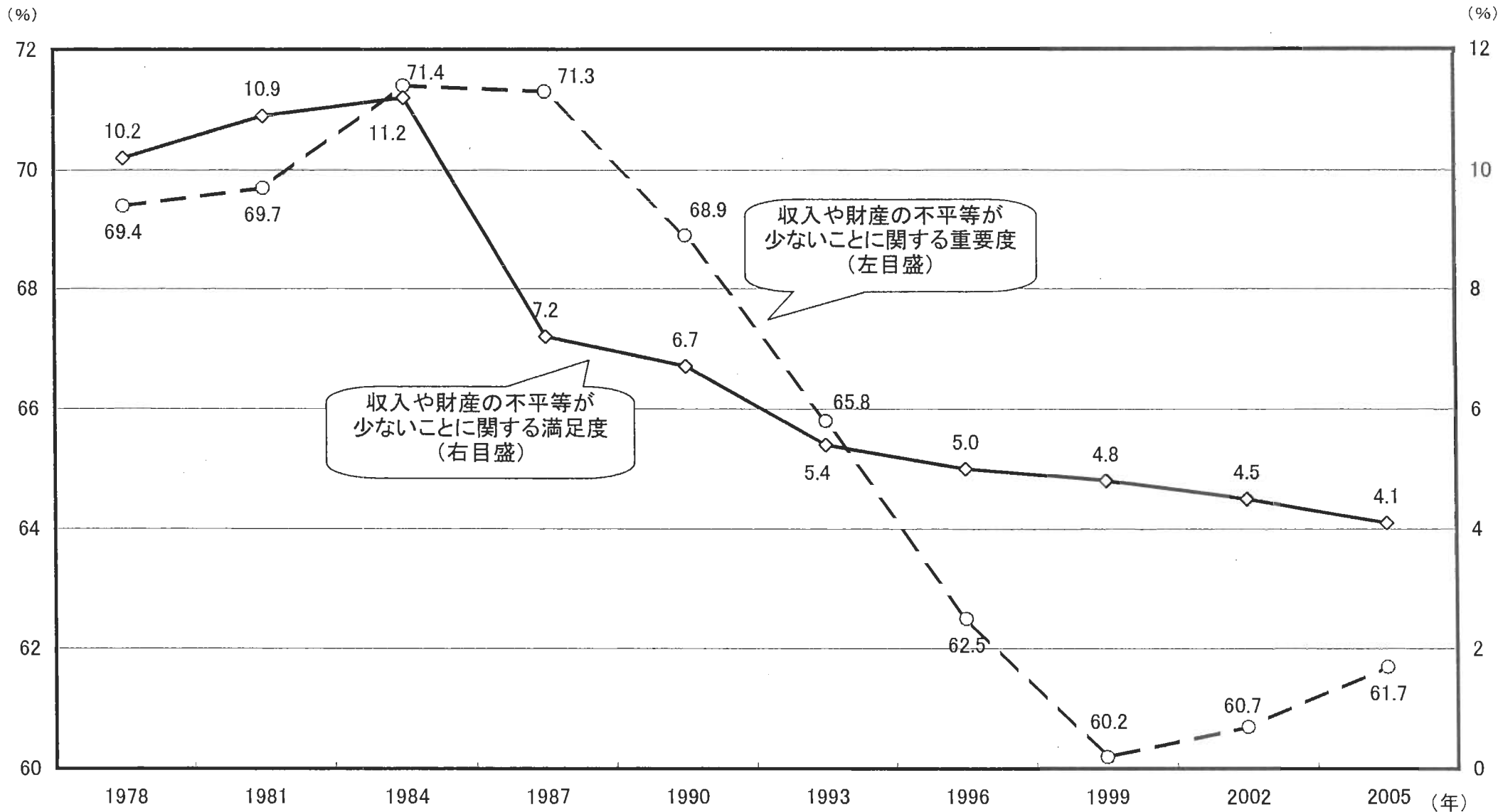
・収入の格差が1975年以降大きく変化したわけではないが、収入レベルが高い階層(上位25%)の人たちだけが『中の上』にシフトしてきている。



(備考) SSM調査「社会階層と社会移動全国調査」により作成。SSM調査は男性についての調査。

(出所) 佐藤俊樹著「00年代の格差ゲーム」(中央公論新社)

収入や財産の不平等に関する意識

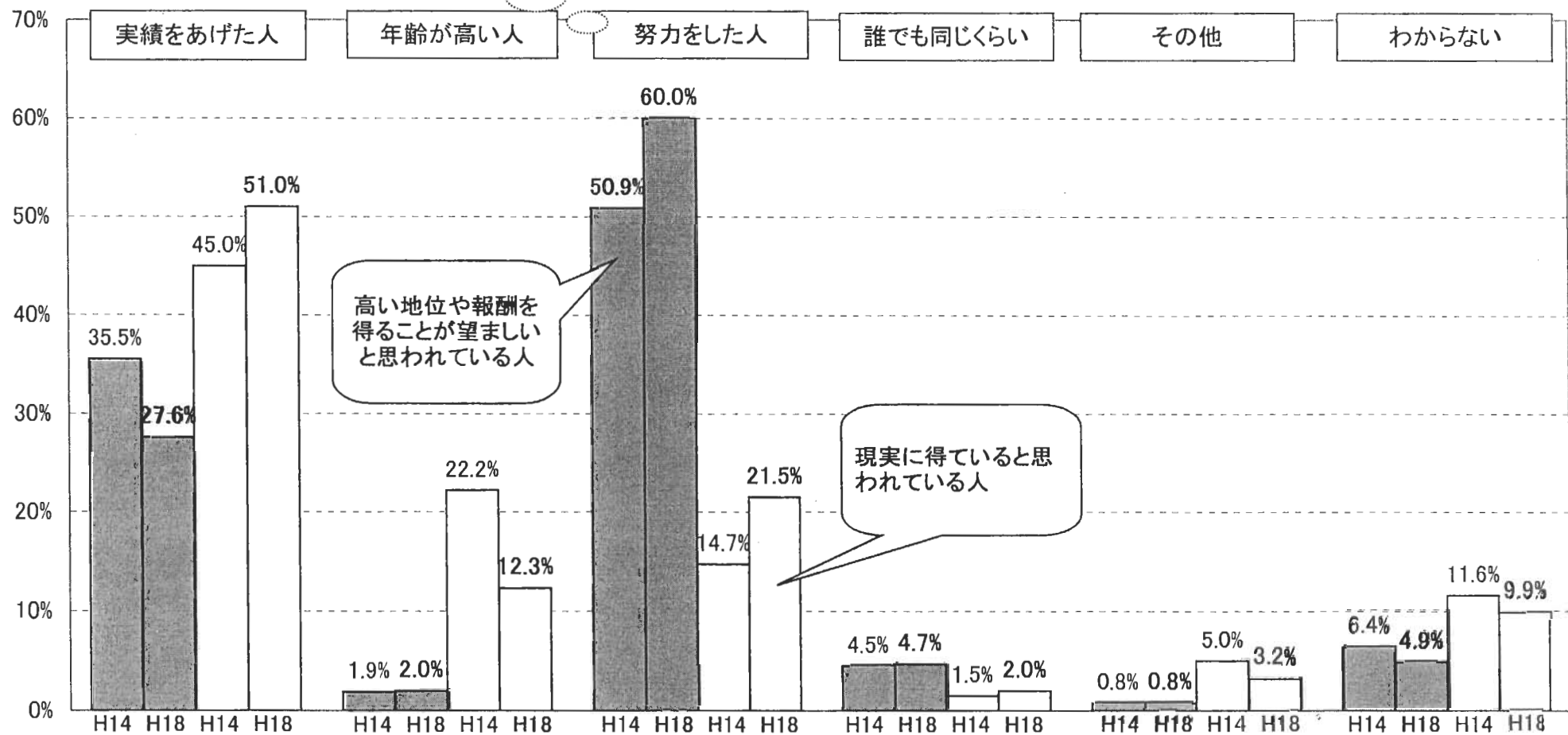


(備考)「重要度」は、「収入や財産の不平等が少ないことは、今のあるいはこれからの生活にとって、どのぐらい重要なことですか」という問いに対して「きわめて重要」又は「かなり重要」と答えた者の割合の合計。「満足度」は、「収入や財産の不平等が少ないことが現在どの程度満たされていますか」という問いに対して「十分満たされている」又は「かなり満たされている」と答えた者の割合の合計。

(出所)内閣府「国民生活選好度調査」

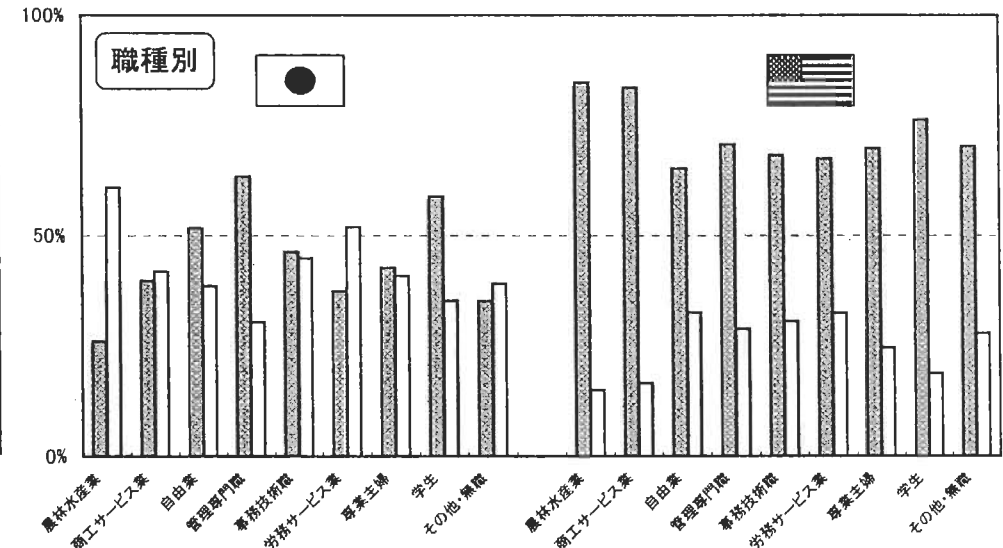
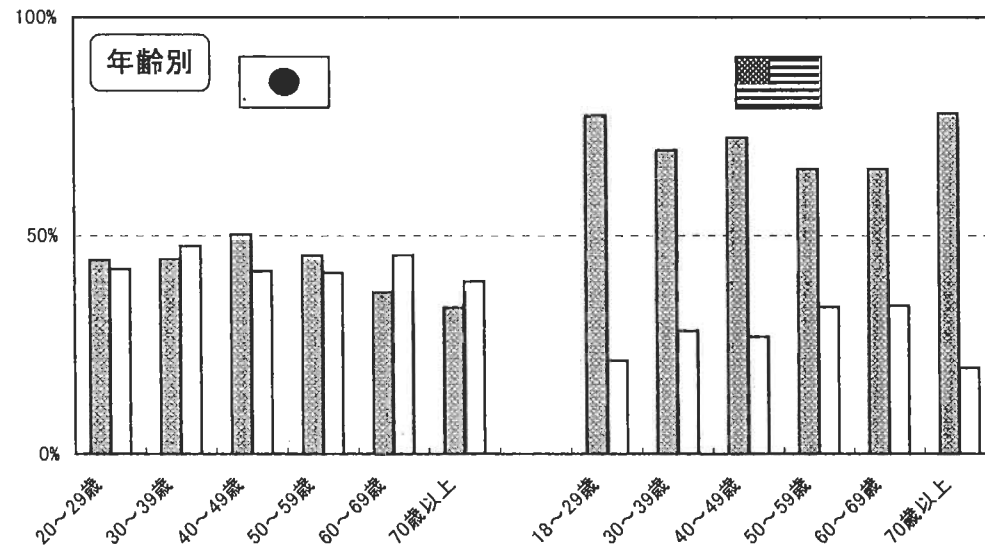
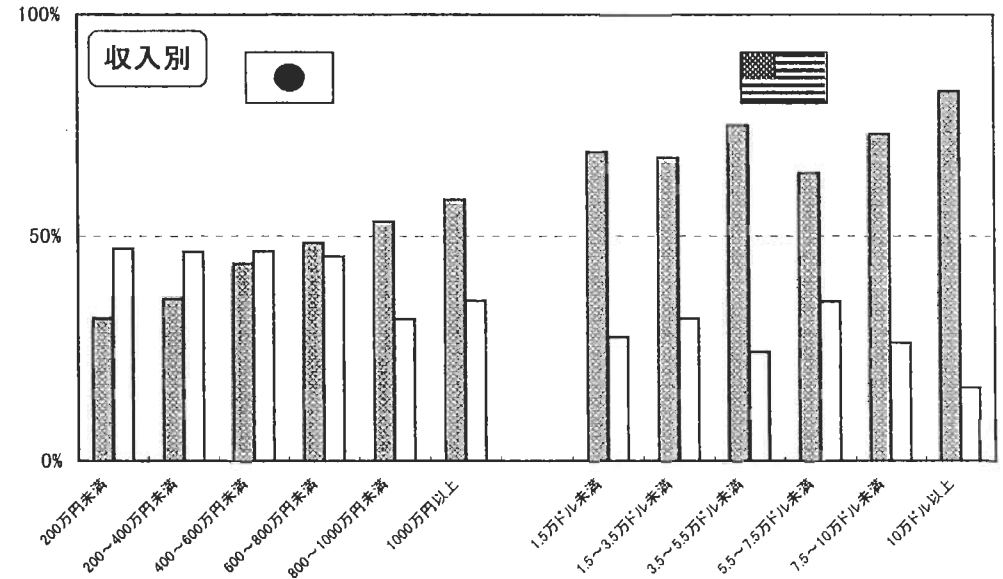
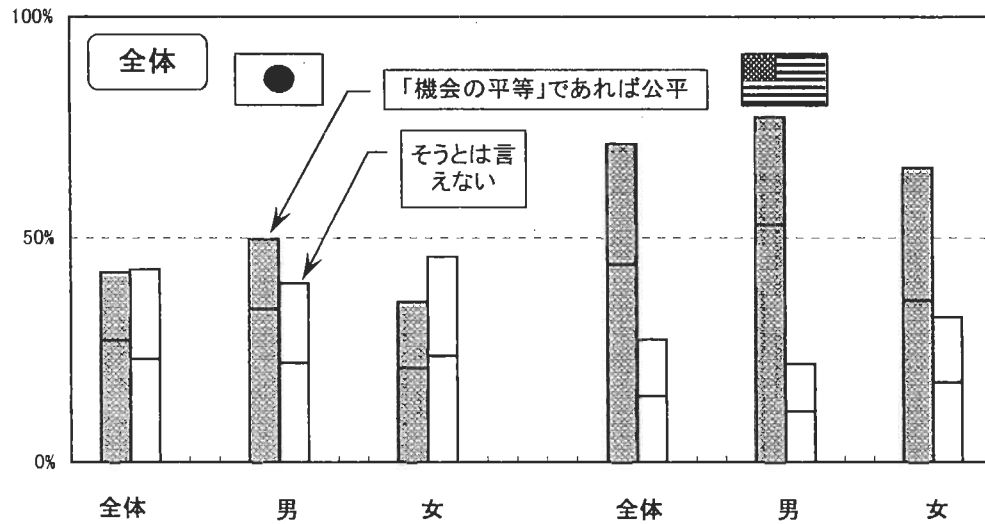
「地位と報酬」に関する意識

「あなたはどのような人が高い地位と報酬を得ることが望ましいと思いますか？」
「日本の社会の現実として、どのような人が高い報酬と地位を得ていると思いますか？」
という質問に対する回答
(選択肢から1つを選ぶ)



(備考) 全国20歳以上の者10,000人を対象(有効回収数:平成14年は6,798人(68.0%)、平成18年は5,071人(50.7%))。
(出所)内閣府「社会意識に関する世論調査」(平成14年、平成18年)

「機会の平等」に対する意識の日米比較



(備考) 「教育を受ける機会や、就職や仕事ができる機会が平等であれば、結果として貧富の差が生じたとしても、公平な社会だと言えますか、そうは思いませんか。」という問いに対する回答者の割合。
男女別のグラフは棒グラフの下段が「公平(不公平)」、上段が「どちらかといえば公平(どちらかといえば不公平)」を表す。
日本: 全国の20歳以上の男女3000人を対象。 米国: 全米の18歳以上の男女約1000人を対象。

(出所) 読売新聞・ギャラップ共同調査(2003年11月)

主な環境問題

地球環境問題

地球温暖化

オゾン層破壊

酸性雨

海洋汚染

森林減少

土壌劣化

砂漠化

生物多様性の減少

有害廃棄物の越境移動

など

公害

大気汚染

水質汚濁

土壌汚染

騒音、振動

悪臭、地盤沈下

など

自然環境の破壊

地形、地質、野生生物の破壊・損傷

景観や生態系などの破壊

人と自然とのふれあいの場の破壊

など

資源・エネルギー問題

モノ・エネルギー消費の増大

資源の枯渇

など

廃棄物、リサイクル問題

廃棄物の量の増大

最終処分場の残余年数の低下

不法投棄の増加

など

その他

残留性有機汚染物質(ダイオキシン類など)による汚染

日照障害、光害、風害

放射能の害、電磁波の害

など

(出所)「環境を守るほど経済は発展する」(倉阪秀史著、朝日新聞社)、環境省「平成15年版 環境白書」等をもとに作成。